

入学前準備教育 受講案内 (Web 講座)

開設科目

数学 ・ 物理 ・ 英語

本学科入学者のために提供する学習プログラムのご案内です。
入学後の学びを充実させるために、必ず本資料をお読みください。

オンライン授業(Web 配信)にて学習します。

配信期間は、2027 年3月31日まで(大学1年生の最後まで)

大学1年生の間は、オンライン授業を活用することが可能です。スマホでも学習できます。

この講座は有料で、受講は任意です。

東 北 学 院 大 学
工 学 部
＜環境建設工学科＞

1 入学前準備教育の目的

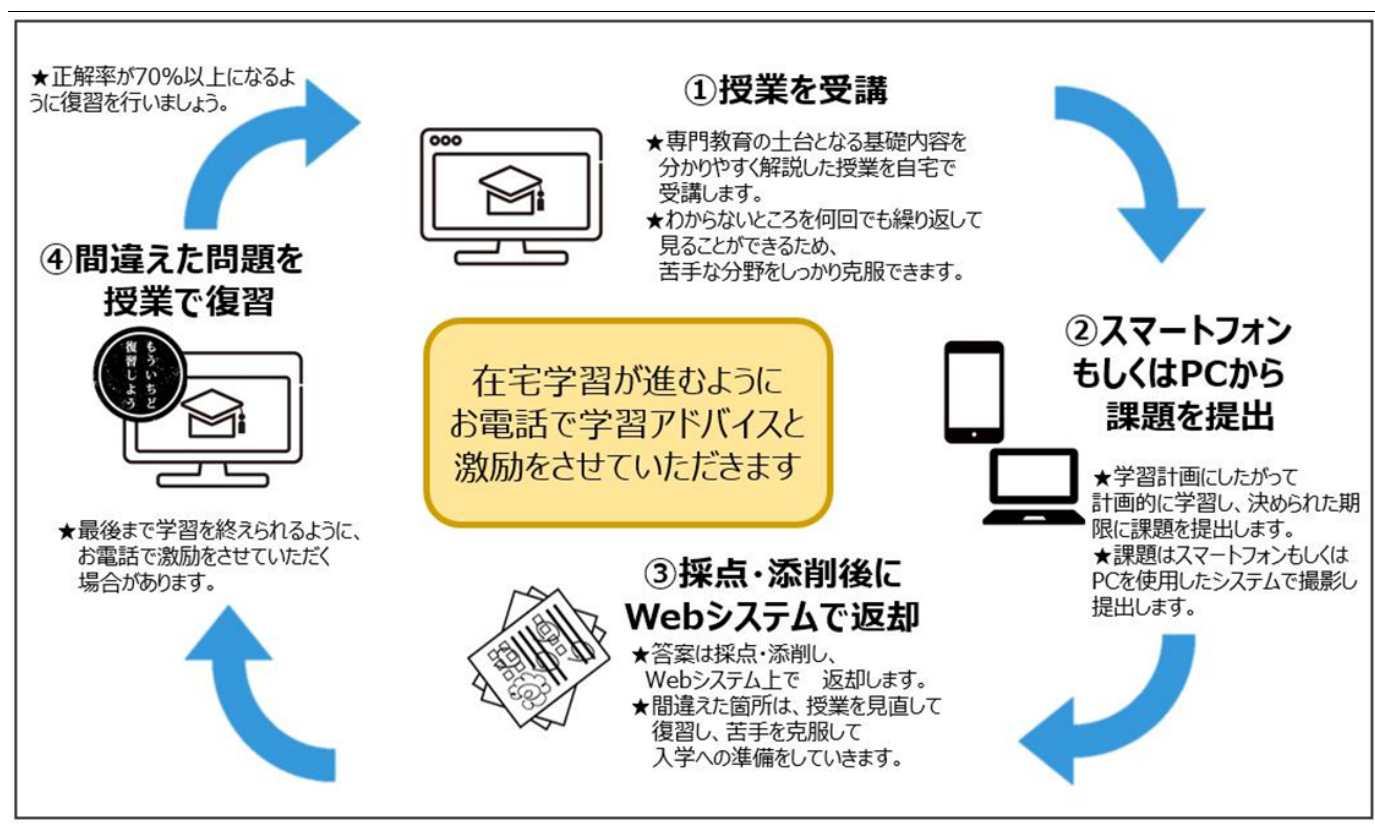
- ① 学校推薦型選抜や総合型選抜、TG 推薦に合格した皆さんに大学入学前に不可欠な事項を学習していただき、4 月からの大学での授業の不安を解消してもらうことを目的としています。
- ② 工学部の授業においては、数学基礎知識の修得が絶対条件となっています。入学後にも基礎教育は行いますが、それは高校までの学習内容が100%理解されていることが前提です。高校で未履修の単元がある人や、自信の持てない人は必ず受講して、入学のための準備を万全にしてください。また、物理の基礎も本学科では必要です。特に大事な事項を選択した物理を学べる講座も設定しています。
- ③ 大学では英語の原書講読が必要となります。高校時代にあまり練習していない方は長文の要約などを経験してみるのも良いでしょう。
- ④ 採点結果は入学後の教育支援資料の一部となります。また、入学後に、入学者全員を対象にした「プレイスメントテスト／入学時確認テスト」を行います。この課題に積極的に取り組み、最後まで提出できるように頑張ってください。

2 実施期間について

期間は12月下旬から4月上旬です。学習は自宅で行います。申し込み期区分により学習期間は異なります。

自宅でテキストと講義(Web 授業)を見て学習し、問題演習を行います。答案を提出して採点してもらい、返却された答案と Web 授業で復習します。

学習の流れ



オンライン授業の受講について

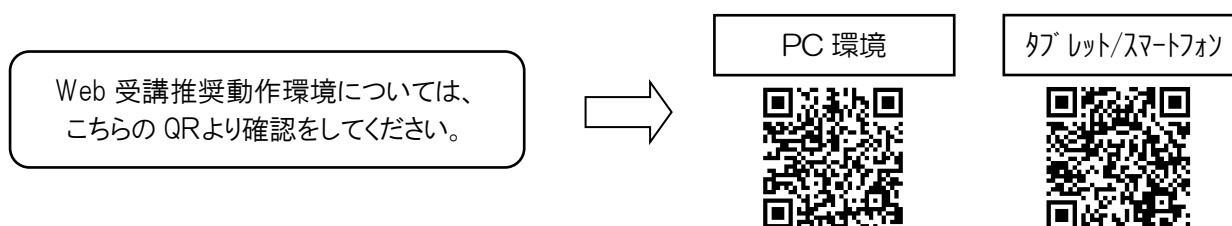
	講座名	備考
推奨	環境建設工学科で学ぶための数学	入学前準備教育(Web 講座)を申込する方は必須の講座です
選択	環境建設工学科で学ぶための物理	選択講座だけの申込みはできません。
選択	工学英語基礎	

入学前教育の受講には Web 環境が必要です。

教材と一緒に Web 配信の案内が送付されます。設定を行ってください。

PC やタブレット・スマートフォンでも受講できます。

課題は、提出期限を過ぎた場合も必ず提出してください(2026年5月10日まで受け付けます)。



☆配信期間は、2027年3月31日まで(1年生の最後まで)です。

☆大学1年生の間は、Web 授業の映像を見返すことが可能です。繰り返し学習することが大切です。

知識を深める上で大いに活用しましょう。

3 講座について

【開講講座】

推奨「環境建設工学科で学ぶための 数学」 90分授業×10回

本講座で扱う単元は、どれも大学での学習の基礎をなすものばかりです。このレベルで苦手意識を持っていると、大学の講義を聴いても十分理解できない部分があったり、あるいは大学での講義内容そのものに興味を持てなくなったりする恐れがあります。これらの内容に苦手意識があるという方は、本講座を通じて理解を深めることをお奨めします。

数学Ⅰ・A	3.二次関数 1	4.二次関数 2	
数学Ⅱ・B・C(ベクトル)	4.三角関数	5.指数関数と対数関数	6.微分法と積分法 1
	7.微分法と積分法 2	8.平面上のベクトル	
数学Ⅲ・C(いろいろな曲線・複素数平面)	7.微分法 1	8.微分法 2	10.積分法とその応用 1

※「数学Ⅰ・A」「数学Ⅱ・B・C(ベクトル)」「数学Ⅲ・C(いろいろな曲線・複素数平面)」はそれぞれ全12回の講座ですが、以上の項目が今回の課題の対象となります。ただし、指定されていない部分についても積極的に学習することで、理解が一層深まりますのでご利用下さい。

選択「環境建設工学科で学ぶための 物理」 90分授業×10回

物理前半(ベーシック物理部分)は、高校物理未履修者でも理解できるよう、基本から丁寧に授業を進めています。後半(標準物理部分)は高校物理の復習ですが、ただ単に公式を暗記するのではなく、論理的に理解できるように授業を進めています。

「力学」「構造力学」「水理学」「地盤力学」「コンクリート工学」「測量学」「地震工学」など、入学後に学ぶ科目の基礎となる講座です。

物理未履修の方はもちろん、もう一度物理の復習をしたい方にお奨めします。

ベーシック 物理	1. 等速直線運動と等加速度直線運動	2. 落下運動	3. 力のつりあい
	4. 運動方程式	5. 力積と運動量	6. 仕事とエネルギー
スタンダード 物理	1. 等加速度運動、力と運動方程式	2. 仕事と力学的エネルギー	3. 運動量と力積、衝突
	4. 円運動、単振動		

※「ベーシック物理」「スタンダード物理」はそれぞれ全12回の講座ですが、以上の項目が課題の対象となります。

ただし、指定されていない部分についても積極的に学習することで、理解が一層深まりますのでご利用下さい。

選択「工学英語基礎」 90分授業×10回

学部教育の1つの中心は英語の原書講読です。単語力はもちろんのこと文法や構文の知識も欠かせません。また、英文1ページを日本語に要約する力も必要とされてきます。この講座では、基本的な文法や構文を確かめながら、英文を日本語に要約するコツを伝授します。なお、要約などやったことがない人でも心配はいりません。Web 授業でいねいに説明しますので、メモを取りながら受講すれば誰でもできるように工夫されています。入学後の工学部授業に役立ちます。

工学英語 基礎	1.ビルゲイツ(マイクロソフト)は語る	2.スティーブ・ジョブズとアップル	3.再生した IBM
	4.IT 活用ビジネス(アマゾンとデル)	5.コンピュータが公共設備となる 1	6.コンピュータが公共設備となる2
	7.センサーが世界を変える1	8. センサーが世界を変える2	9.プラスチック電気
	10.生体工学が臓器を作る?		

※「工学英語基礎」は全12回の講座ですが、以上の項目が課題の対象となります。

※「環境建設工学科で学ぶための数学」を受講した先輩の声(一部抜粋)

数学は得意な方だったのですが忘れていた公式や解き方がいくつかあり、詳しく教えてもらうことができて安心しました。
講師の方の話が聞き取りやすかったです。高校でやっていないところなどはとても助かりました。
大学入学までの長い時間をただ消費せずに過ごすことが出来たので良かったです。入学後も更に頑張りたいと思いました。
しっかりと授業を見て学べば基礎を身につけられる教材だと思った。
高校では基本のところしかやらなかったため応用問題にも取り組むことができて良かったです。まだ理解が不十分なところもあるのもう一度授業を見て復習したいと思います。
数Ⅲは高校では習わなかったが、今回の講座を受け理解を深めることができた。
公式の成り立ちについて詳しく解説されていたので、丸暗記することなく覚えることができた。特に数Ⅲ分野は問題が解けるようになったので良かったと思う。

※「環境建設工学科で学ぶための物理」を受講した先輩の声(一部抜粋)

今回の課題を通して、物理における土台となるような公式や考え方を知ることができ自信ができました。
公式など忘れていた部分を補うことが出来たので助かりました。
板書が丁寧に分かりやすく、解説をしっかり書き込めた。
物理は自分が思っていたよりも覚えていたことが多かった。しかし、まだ完璧ではないため間違えたところを見直したい。
高校在学中は解けなかった分野の問題でも、解説を聞いて理解することが出来た。

※「工学英語基礎」を受講した先輩の声(一部抜粋)

自分は英語の苦手意識が強かったのですが、文章も興味湧いてくる内容でしっかりと確認しながら進めることができたため、とても取り組みやすかったです。
入学後も英語は大事になってくると思うので、日頃から学習していきたいと思いました。
高校の授業で分からなかったところを補うことができ、とても役に立ちました。受講した内容を忘れず、今後の勉強に活かしていきたいです。
自分は英語が大の苦手でしたが、先生の面白い授業でとても好きな科目になりました。
説明がとても分かりやすかったです。忘れていた部分が多くあったので、Web 授業で新たに復習できて良かったです。
先生の教え方はとても理解がしやすく役に立ちました。

4 申込み方法

1. 実施方法 大学より教材一式(テキスト・確認テスト)を自宅宛に送付します。

{

 Web 授業とテキストで学習し、定められた期限までに課題を提出します。
 詳細は教材納品時にお知らせします。

}

2. 受講料

コース	受講料 (税込)
環境建設工学科で学ぶための数学	19,987 円
環境建設工学科で学ぶための数学＋環境建設工学科で学ぶための物理	39,974 円
環境建設工学科で学ぶための数学＋工学英語基礎	39,974 円
環境建設工学科で学ぶための数学＋環境建設工学科で学ぶための物理＋工学英語基礎	59,961 円

3. お申込締切日

区分	お申し込み締め切り日	教材発送予定日
I 期・・・学校推薦型・総合型 (A 日程)、TG 推薦【早期開始希望者】	12/13(土)	12/25(木)
II 期・・・学校推薦型・総合型 (A 日程)、TG 推薦【入学手続後申込者】	12/23(火)	1/13(火)
III 期・・・総合型(B 日程)、TG 推薦等	1/21(水)	2/2(月)
IV 期・・・予備日程	2/5(木)	2/18(水)

4. お問い合わせ先

入学前教育は、本学が株式会社ナガセ(東進ハイスクール)に委託して実施します。
お問い合わせは、下記までお願いします。

下記URLもしくはQRコードから専用チャットボットにてお問い合わせください。

チャットボット https://app.chatplus.jp/chat/visitor/785dcddc6_1?t=btn

〒180-0003 東京都武蔵野市吉祥寺南町1-28-2 東進ハイスクール2号館3F



5. お支払い方法

専用 Web サイトの案内に従って、期限までにご入金の手続きを行ってください。

お支払いの方法は①クレジットカード ②コンビニ支払い ③ペイジーとなります。
(ご入金完了した段階で「お申込み」となります。登録を行っても期日までにお支払いがされなかった場合は登録が無効となります。)

受講料と合わせて、システム利用料330円をご請求させていただいております。

お申込み手順について

受講のお申込みは下記 QR より行ってください。

期区分	I 期	II 期
入試区分	学校推薦型・総合型（A 日程）、TG 推薦 （早期開始希望者）	学校推薦型・総合型（A 日程）、TG 推薦 （入学手続後申込者用）
お申込み締切日	12/13（土）	12/23（火）
教材発送予定日	12/25（木）	1/13（火）
申込 QR	 1期	 2期
期区分	III 期	IV 期（予備日程）
入試区分	総合型（B 日程）・TG 推薦等	
お申込み締切日	1/21（水）	2/5（木）
教材発送予定日	2/2（月）	2/18（水）
申込 QR	 3期	 4期

※原則、ご自身が合格した入試区分と対応する期区分にてお申込みください。

申込み締切日を過ぎた場合は、次の期区分にお申込みください。

申込み後は、期区分の変更ができません。お申込みの際は、ご注意ください。

【お申込みの流れ】

Step1

メールアドレスの入力

上記 QR より専用申込みフォームへアクセスし、メールアドレス等を入力しアカウント本登録を行います。

（未成年者の申込みには保護者の同意が必要です。）

Step2

個人・受講情報の入力

「個人・受講情報登録」タブを選択し、受講申込に必要な情報（氏名／住所／電話番号／受講情報等）を入力します。

住所は、教材を受け取ることができる住所を正確にご入力ください。

受け取ることができない場合、転送手続きを行うため再発送まで時間を要します。

（寮を退寮される予定がある方はご実家の住所等をご入力ください）

Step3

受講料のお支払い

お申込みをした受講内容の受講料お支払いを行ってください。

（外部決済代行の専用サイトへ遷移しますので、お手続きしてください。）

お支払い完了後、メールをお送りいたしますので、内容をご確認ください。